

大阪公立大学（仮称）2022年度大学院入学者選抜の実施概要一覧

【文学研究科】

出願期間	2022年1月4日～2022年1月7日
試験日	2022年2月15日、16日
合格者発表日	2022年3月4日

博士後期課程							
専攻	募集区分	試験科目				日本語能力にかかる要件等について	
		筆記試験			口述試験・面接		
哲学歴史学専攻	一般社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	哲学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	
				日本史学			
				東洋史学			
				西洋史学			
		試験時間			180分	—	
		配点			100点	100点	
		備考			各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	哲学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
				日本史学			
				東洋史学			
				西洋史学			
		試験時間		90分	180分	—	
		配点		50点	100点	100点	
		備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。	各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
人間行動学専攻	一般社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	社会学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	
				心理学			
				教育学			
				地理学			
		試験時間			180分	—	
		配点			100点	100点	
		備考			各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	社会学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
				心理学			
				教育学			
				地理学			
		試験時間		90分	180分	—	
		配点		50点	100点	100点	
		備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。	各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
言語文化学専攻	一般社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	国語国文学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	
				中国語中国文学			
				英語英米文学			
				ドイツ語圏言語文化学			
				フランス語圏言語文化学			
				言語応用学			
		試験時間			180分	—	
		配点			100点	100点	
		備考			各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門分野	国語国文学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
				中国語中国文学			
				英語英米文学			
				ドイツ語圏言語文化学			
				フランス語圏言語文化学			
言語応用学							
試験時間		90分	180分	—			
配点		50点	100点	100点			
備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。	各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				

博士後期課程							
専攻	募集区分	試験科目					日本語能力にかかる 要件等について
		筆記試験			口述試験・面接		
文化構想学専攻	一般 社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専 門 分 野	表現文化学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	
			アジア文化学				
			文化資源学				
		試験時間			180分	—	
		配点			100点	100点	
		備考			各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件
		出題範囲 選択科目 キーワード	専 門 分 野	表現文化学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
			アジア文化学	日本語			
			文化資源学	日本語			
		試験時間		90分	180分	—	
		配点		50点	100点	100点	
		備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。	各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。		